

これは見本です。労働基準監督署への提出はできません。

様式第23号（第97条関係）（表面）

労働者死傷病報告

労働保険番号（建設業の工事に従事する下請人の労働者が被災した場合、元請人の労働保険番号を記入すること。）										事業の種類									
8	1	0	0	1															
事業場の名称（建設業にあつては工事名を併記のこと。）																			
カナ																			
漢字																			
工事名																			
職員記入欄										派遣労働者が被災した場合は、派遣先の事業場の郵便番号									
派遣先の事業の労働保険番号																			
事業場の所在地										提出事業者の区分									
電話（ ）										派遣先 派遣元									
郵便番号										労働者数									
発生日時（時間は24時間表記とすること。）																			
被災労働者の氏名（姓と名の間は1文字空けること。）										生年月日									
カナ											性別								
漢字											経験期間								
休業見込期間又は死亡日時（死亡の場合は死亡欄に○）										傷病名									
死亡日時										傷病部位									
被災地の場所																			
災害発生状況及び原因										略図（発生時の状況を図示すること。）									
①どのような場所で②どのような作業をしているときに③どのような物又は環境に④どのような不安定な又は有害な状態があつて⑤どのような災害が発生したかを詳細に記入すること。																			
報告書作成者										起因物									
職氏名										店社コード									
										業種分類									
										自由設定項目									
										1:該当 2:非該当									

年 月 日

事業者職氏名

労働基準監督署長殿

受付印



様式第23号（第97条関係）（裏面）

備考

- 1 □□□で表示された枠（以下「記入枠」という。）に記入する文字は、光学的文字・イメージ読取装置（OCIR）で直接読み取りを行うので、この用紙は汚したり、穴をあけたり、必要以上に折り曲げたりしないこと。
- 2 記入すべき事項のない欄、記入枠及び職員記入欄は、空欄のままとすること。
- 3 記入枠の部分は、必ず黒のボールペンを使用し、枠からはみ出さないように大きめの漢字、カタカナ及びアラビア数字で明りように記入すること。
なお、濁点及び半濁点は同一の記入枠に「ガ」「パ」等と記入すること。
- 4 「性別」、「休業見込」及び「死亡」の欄は、該当する項目に○印を付すこと。
- 5 「事業場の名称」の欄の漢字が記入枠に書ききれない場合は、下段に続けて記入すること。
- 6 派遣労働者が被災した場合、派遣先及び派遣元の事業者は、「提出事業者の区分」の欄の該当する項目に○印を付した上、それぞれ所轄労働基準監督署長に提出すること。
- 7 「経験期間」の欄は、当該職種について1年以上経験がある場合にはその経験年数を記入し、1年未満の場合にはその月数を記入し、該当する項目に○印を付すこと。
- 8 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができること。